

町本一の鯉が棲むまち

広報 やすだ

12

平成29年(2017年)
No.624

人口・世帯状況 29年10月末時点(前月比)			
男	1,345人(-1)	女	1,412人(+1)
合 計	2,757人(±0)	世帯数	1,296世帯(+2)

平成29年(2017)12月 1 日発行

編集・発行 〒781-6421 高知県安芸郡安田町役場

☎0887-38-6711

ホームページ <http://www.town.yasuda.kochi.jp/>

FAX0887-38-6780

安田町イメージキャラクター
「安田朗」
あんたろう

- ②～③ 町民運動会
- ④ 子ども相撲神峯大会
- ⑥ 石田英吉展Ⅱ1,000人突破
- ⑧ 生涯いきいき学習講座
- ⑨ 中芸地域の日本遺産魅力発信便り

みんなの力を合わせて！…(10/8 中山地区町民運動会)

運動会



ゆっくり落ち着いて!



こぼさないように



男性も女性も頑張っています



おめでとうございます

安田地区では、雲ひとつない秋空の下、元気いっぱい安田さくら園児のお遊戯が始まり、採点競技が始まると、安田西がトップを譲らず、競技が進みましたが、西島が得意とする「一番列車が行く」で、トップに立つと、そのままの勢いで5年ぶりの優勝を飾りました。

中山地区では、当日は暑いぐらいの天気になりましたが、雨天が続いたこともあり、滑りやすいグラウンド状態での競技開始となりました。3チームが接戦を展開しながらも、最終2競技で1位を獲得した西ノ川・中ノ川・別所・与床・小川・大川・中里が、2年ぶりの優勝を飾りました。

平成29年度安田町民運動会(町体育会主催)が、中山地区は、10月8日、安田地区は、11月5日に開催されました。

〈中山地区〉

優勝

西ノ川・中ノ川・別所・与床
小川・大川・中里

準優勝

正弘

第3位

間下・内京坊・和田

また、午後の競技開始前には、町消防団安田分団が、日ごろから培った消火作業の迅速さ、正確さを披露するために、ポンプ車操法の実演がありました。

中山・安田地区とも競い合いながらも、得点に関係なく、競技を楽しみ、久しぶりの再会に、話に花を咲かせるなど、歓声と声援が響きました。

各役員の皆さんには、早朝から会場設営や運営に協力していただき感謝いたします。

中山地区



ボールをよく見てキャッチ!



ボールが抜けないように慎重に

安田地区

町民

〈安田地区〉

優勝 西島

準優勝 安田西

第3位 薬師

第4位 東谷

第5位 東島

第6位 安田東・不動・大野

第7位 唐浜



がんばれ、がんばれ!



よくねらって!



晴れと出るか、雨と出るか!



みんなで一緒に安田音頭♪



上手に踊っています



どれが一番長いな



おめでとうございます



ポンプ車操法の実演



これぞ力走!

新庁舎建設に関する経過報告

広く一般に公募を行っていた安田町新庁舎建設設計施工プロポーザルには、期限までに7事業者から参加申込がありました。

一次審査では、事業者の概要や体制、審査課題に対する提案内容などを中心に採点した結果、上位5事業者を一次審査通過者として選定しました。

今後は、来年2月中旬を目途に、この5事業者の中で最も優秀な技術提案を行ったものを受注者として選定することとなります。

平成28年度の公文書公開などの 実施状況をお知らせします

町では、公正で開かれた町政を目指し、情報公開条例を制定しています。また、町民の個人情報を適切に取り扱うために個人情報保護条例を制定しています。

情報公開条例及び個人情報保護条例に基づいて、どれくらい開示請求があったかをお知らせします。

○情報公開制度の実施状況

1. 公文書の開示請求及び処理状況

区 分		件数
請求件数		13
処理 状況	公開	6
	部分公開	7
	非公開	0
	不受理	0

2. 請求に係る開示方法

閲覧	写しの交付
0件	13件

○個人情報保護制度の実施状況

平成28年度中の安田町個人情報保護条例に基づく、開示請求等はありませんでした。

12月の「町長室開放日」及び 町長中山支所勤務日について

町民の声がしっかり届く、町民の目線に立った、町民と共に歩くまちづくりを進めるため、毎月1回「町長室開放日」と「町長の中山支所勤務日」を設けています。

日ごろ感じていることや役場への提言など、皆さんのご意見をお聞かせください。

◆町長室開放日

12月19日(火)

◆中山支所勤務日

12月20日(水)

◎基 準 時 間

午前10:00から12:00まで / 午後 2:00から 5:00まで

※来客の状況により、若干お待ちいただく場合がありますのでご了承ください。

石田英吉展Ⅱ 1,000人突破



11月5日、安田まちなみ交流館・和で開催中の志国高知 幕末維新博関連企画「石田英吉展Ⅱ・明治国家建設編」の観覧者数が、1,000人に達しました。

この日、1,000人目となった、高知市の猪野賢作さんは「びっくりしました。思いがけない1,000人目でした」と、一緒に来られた奥さん、お母さんと驚いていました。

石田英吉展Ⅰ・Ⅱでは、通算2,500人を超え、盛況のうちに終了しました。

和では、今月2日から、「其の後の海援隊士たち・龍馬スピリットの行方」(平成30年5月6日まで)を開催します。

石田英吉、高松太郎ら安田町出身者を中心に、明治という新しい時代に飛び込んだ海援隊士たちの足取りを紹介します。ぜひ、ご来館ください。

時間 9:00～17:00(企画展開催中は無休)

※12月28日～1月2日は休館

観覧料200円(高校生以下、障害者手帳提示者：無料)

場所 安田まちなみ交流館・和

問い合わせ先

☎38-3047 <http://yasuda-nagomi.com/>

10月27日、28日の2日間、高知市鏡川河畔「みどりの広場」で、フェスティバル土佐「第46回ふるさとまつり」が開催され、県内27市町村、3団体の各地域自慢の特産物や加工品など秋の味覚が、所狭しと並びました。

初日は、平日にもかかわらず、開催を心待ちにしていたお客さんでにぎわい、安田町の小間では、人気の「なかむらの玉子寿司」や、輝るぼーと安田の「龍馬めし」、味工房じねんの「田舎寿司」、JA土佐あき安田

中山事業所の「自然薯や山芋汁」安田朗グッズも販売し、昼過ぎには完売になる商品もあり、好評でした。

また、2日目には恒例のふるさと鍋料理で「山芋汁」の販売を行い、昔ながらのあっさりした味付けにお客さんも大満足の様子でした。

来場された方の中には、帰り際に「毎年楽しみにしゅうでー」「山芋まつりにも行くきねー」と言ってくれる方もおり、盛況のうちにふるさとまつりは終了しました。

フェスティバル土佐 第46回 ふるさとまつり



大勢のお客さんと、にぎわう安田町の小間

つれ づれ 徒然ながやま



安田町ふるさと応援隊・12月のお便り

～中山はどんどん元気になりゆうで～



土佐寒蘭の品評会

11月11日・12日、集落活動センターなかやまの活動室で、土佐寒蘭の品評会が行われました。丹精込めて育てられた土佐寒蘭の優美さに感動を覚えま
す。100鉢の土佐寒蘭が出品されており、優勝したのは武本廣勝さん(正弘)の赤花という品種の土佐寒蘭でした。



12月10日(日) 10時～15時、集落活動センターなかやまにて、「なかやま山芋まつり」を開催します！
今年も恒例の「山芋汁」や「鮎の塩焼き」を用意しています。
他にも色々な出店や演目等がありますので、みなさん、ぜひお越しください。
安田朗となるまちゃんもやって来るよ！

☆中山健康教室開催中☆

内容は「ピラティス」という健康体操です。

ドイツ人の看護師さんが考えたエクササイズで年齢や運動経験に関係なく、どなたでも安心して行える運動です。

日程は12月18日(月)、時間は19:00～20:00まで。場所は集落活動センターなかやまの活動室です。参加費は無料、運動のできる服装で、床に敷くバスタオルや運動後の飲み物等を持参してください。

集落活動センターなかやま・応援隊へのお問い合わせ、ご意見、ご要望は、

☎30-1750、FAX30-1826までお気軽に！ ^o^



ふるさと納税寄附者の皆さんからの応援メッセージを紹介します

平成29年11月の
応援メッセージ

- どんな町で生まれたお米かな、と楽しみです。生産者の皆さまに、感謝です。
- お米もお味噌もお魚もおいしかったです。昨年に引き続き、少しですが応援させていただきます。
- 大自然の恵みを受けたおいしいお野菜を全国に展開してください。
- 旅をした際、素敵な安田町の野菜作りを見学しました。自然環境が保全され続けることを願っています。
- 土佐の銘酒をはじめとした安田の美味しいものを全国に届けてください。
- 安田町の大ファンです。今年の方はこれで最後なので、来年また寄附します！
- 普段大阪のスーパーでは見かけない地域なので、どんなお米が楽しみです。気候不順ですが頑張ってください。
- 風光明媚で人が優しく、このまま変わらずつないでいってください。
- 移住促進PR映像を見ました！自然がとても美しい町ですね。
- 未来ある子どもたちが過ごしやすい町になりますよう、心から願っております。
- 毎月、海の幸、山の幸、スイーツ等を届けていただいております。組み合わせも偏らないように考えられているのが伝わります。自然薯お蕎麦も、うつぼも、鯛の切り身も、あかうしも、ナスもトマトもありました。何もかもがおいしく、本当に魅力的です。
- 安田朗が頑張っているのが、とてもほほえましく、元気さを感じます。わずかな寄附ですが、安田町の方々がこれからも安心して暮らせるよう、お役立てください。

生涯いきいき学習講座

10月5日

第1回「中芸が日本遺産になったって
本当なが?」

高知大学地域連携センター 特任講師

赤池慎吾さん

町文化振興企画員 中村茂生さん

今年度、「森林鉄道から日本一のゆ
ずロードへ」ゆずが香り彩る南国土
佐・中芸地域の景観と食文化」とし
て、日本遺産に認定されるまでの歩み
と今後の展開などについて紹介されま
した。



10月12日

第2回「災害から命を守るために
—気象庁が発表する防災情報の利用の
すすめ—」

高知地方気象台次長 春海 孝さん

近年の主な災害事例や新しい気象情
報、災害から身を守るための知識、地
域の災害リスクなどを写真やレダー
画像等を交えて解説されました。



10月24日

第3回「敵（ライバル）を作って自分
を活かす—ドラフト外選手の挑戦—」

元プロ野球選手・野球評論家

西本 聖さん

高校在学中や読売巨人軍在籍時の江
川・定岡両投手、長嶋茂雄監督などの
出会いとエピソード、逆境をどのよう
に乗り越えたかなどを自身の体験談を
もとに熱く語られました。



10月30日

第4回「みんな違う顔、
でも同じハート」

落語家 笑福亭松枝さん

紙芝居などを取り入れ、最近の詐欺
事例や漢字に潜む人権意識、笑いの効
能について受講者に問いかけながら話
され、会場は笑いに包まれました。



10月、町文化センターホールで4回にわたり、生涯いきいき学習講座を開催しました。町では、毎年10月を生涯学習強調月間と定め、地域の皆さんの生涯学習の一助として、今回は日本遺産やスポーツ、防災、人権をテーマに講演会を開催し、多くの方の来場がありました。

講座を受講された皆さん、本当にありがとうございました。

中芸のゆずと森林鉄道日本遺産協議会

～中芸地域の日本遺産魅力発信便りvol.5～



JAPAN HERITAGE

日本遺産

日本遺産
Story #051

日本遺産・中芸みんなのゆずまつりキャンペーン開催中！

12月10日まで、「日本遺産・中芸みんなのゆずまつりキャンペーン」を開催しています。これは、活性化部会の提案で実現したもので、ゆずの収穫やゆずに関連したイベントが始まるこの時期に合わせて、中芸地域の公共施設、飲食店、観光施設等の中芸産ゆず玉を飾ることで、来訪者へのおもてなしとともに、地域内の日本遺産認定への盛り上げを創出し、中芸＝ゆず＝日本遺産というイメージを定着させることを目的として実施しています。このキャンペーンに協力していただいている施設等は、130施設を超え、地域が一体となって、活性化につなげていこうとしています。



ご協力いただいております中芸地域の店舗、事業者等各施設の皆さまに感謝申し上げます。

今後とも協議会の活動に、ご理解ご協力をよろしくお願いいたします。

日本遺産プロデューサー再来訪

11月9日、文化庁から派遣された日本遺産プロデューサーの小山龍介氏が、中芸に来訪しました。小山氏は、前回の6月から約半年ぶりの来訪で、田野町や奈半利町の森林鉄道の遺構や町並みなどを見学した後、中芸広域体育館の会議室で、現在の協議会の活動状況について、評価シートに基づき、対話形式による話し合いを行いました。



評価チェックシートは、組織整備や戦略立案、人材育成、観光事業化など7項目あり、それぞれ目指すべき姿と現状、課題などを共有しながら評価を行いました。小山プロデューサーからは、効果的な情報発信の方法や日本遺産ストーリーを体験できる仕掛けづくり、また、小中学校・高校生向けの普及啓発活動の重要性など具体的なアドバイスをいただきました。

当地域の協議会活動について、第三者の視点で評価をしていただき、現状を把握するよい機会となりました。認定1年目ということで、まだまだ課題も多く、取り組むべきことはたくさんありますが、それらをクリアできるように、これからも活動を続けていきます。



「あったか高知。秋のおもてなし」

「秋のおもてなし」を 行いました

10月24日、爽やかな秋風が吹くなか、日ごろからお接待や街角清掃などにご協力をいただいている住民ボランティアの皆さんが「おもてなし」の心で九丁公園や唐浜海岸の清掃を行いました。

この清掃は、美しい環境で観光客をお迎えし、観光客の皆さんがすがすがしい気持ちで、高知県の観光を満喫していただけるように、毎年この時期に県内一斉に取り組みされている運動で、参加された方々は、四季の移り変わりを肌で感じながら、心地よい汗を流しました。

皆さんもまずは自分たちの周りからおもてなし清掃を実践してみませんか。



今回の清掃に参加いただいた皆さん



九丁公園(唐浜)

安田町戦没者等追悼式

11月14日、町文化センターで、町内外から遺族の方々など70人余りが参列し、町戦没者並びに消防殉職者追悼式が行われました。

参加者で黙とうを捧げた後、黒岩町長が「終戦から72年、今日、私たちが当たり前のように享受している平和で豊かな社会は、あの奇烈な戦いに赴き、戦火の中に倒れられた方々、さらには戦いが終わった後も遠い異境の地に留められ、故郷に帰ることなく亡くなられた方々の尊い犠牲のうえに築かれていることを思うとき、戦争の惨禍を再び繰り返さないことを固く誓うとともに、世代交代により風化しつつある戦争の悲惨さを後世に伝え、新しい時代に向けて郷土のさらなる発展に心を一つにすることが、私どもに課せられた責務であると存じます。

世界に目を向ければ、今もなおテロや地域紛争による悲劇が繰り返され、日本周辺でも国連で問題視される安全保障上の問題が頻発している状況にあり、世界平和実現の難しさを感じているところであります。こうした時代にあつてこそ、戦没された方々の祖国・郷土への熱い思いと、先の大戦から学んだ多くの教訓を改めて、深く心に刻まなければなりません。この式典に臨む私たちの思いが、恒久平和を願う多くの人々の思いとともに、今なお戦禍の絶えない世界の地域へも届くことを信じ、また願うものであります」と式辞を述べました。

また、来賓として参列した、町議会議長、県知事(安芸福祉保健所次長代読)からも追悼

のことばが述べられました。

遺族を代表して、中山遺族会会長白川重信氏から「終戦以来、はや72年が過ぎました。私たちはお互いに助け合いながら、懸命に生きてまいりました。このことが、ご英霊にお応えする唯一の道ではないかと信じたからでございませう。その間、関係各方面の多くの皆さまの、温かいご支援をいただき、感謝いたしております。あなた方がこよなく愛した郷土、安田町は、住民と協働による行政を推進して、住みよい郷土として前進を続け、平和の中で暮らしております。

戦後、半世紀以上が過ぎた今、戦争の傷跡は、徐々に風化されつつあります。私たち遺族は英霊の顕彰と、遺族福祉の向上のため、なお一層の組織強化と、活動を進めてまいります」と追悼の辞が述べられました。

そして、参加者全員で戦没者並びに消防殉職者の御霊に献花を行い、式典を終了しました。



秋の全国火災予防運動

『火の用心 ことばを形に 習慣に』

町消防団は、11月9日から15日まで実施された「秋季全国火災予防運動」の一環として、消防車による防火パレードを行いました。

防火パレードには、町内3分団からポンプ車や積載車が参加し、火災予防を呼びかけながら町内を巡回しました。

パレードに参加された団員の皆さん、本当にお疲れさまでした。

空気も乾燥し、火災が発生しやすい時季です。火の元には十分注意しましょう。



小学3年生～高校生のための春休み海外研修交流事業 参加者募集

公益財団法人・国際青少年研修協会では、7コースの参加者を募集しています。海外生活を通して交流を体験し、国際感覚を養うことを目的に実施します。お一人でご参加になる方や、初めて海外へ行かれる方が、7割以上ご参加されます。事前研修会では、仲間作りからサポートいたしますので、安心してご参加いただけます。

内 容 ホームステイ・英語研修・文化交流・地域見学・野外活動等

＊コースにより体験内容をお選びいただけます。

研 修 国 イギリス・カナダ・サイパン・ニュージーランド・フィリピン・カンボジア

日 程 平成30年3月22日（木）～4月4日（水）のうち6～10日間

＊コースにより異なります。

定 員 10～20名

参 加 費 22.8～45.8万円

締 切 平成30年2月1日（木）

問い合わせ先・資料請求

公益財団法人 国際青少年研修協会

住所 〒141-0031

東京都品川区西五反田7-15-4 第3花田ビル4F

☎ 03-6417-9721

FAX 03-6417-9724

E-mail info@kskk.or.jp

URL <http://www.kskk.or.jp>

マイナンバーってなあに？

マイナンバー(個人番号)とは、平成27年10月以降、日本国内に住民票を持つ住民の皆さん一人ひとりに与えられた12桁の番号です。この番号は一人ひとり違っており、番号が漏えいし、不正に使われる恐れがある場合等を除き、一生変わることはありません。

今のところ、マイナンバーは、社会保障、税及び災害対策の分野にだけ、利用することができます。それ以外で、マイナンバーを利用することは、一部の例外を除いてできません。

●通知カードとマイナンバーカードはどこが違うの？

通知カードとマイナンバーカードの違いは次のとおりです。

カードの種類		通知カード	マイナンバーカード
材 質		紙(ICチップなし)	プラスチック(ICチップあり)
対 象		国内に住民票を持つ全ての人	申請者のみ
顔写真		なし	あり
電子証明書		なし	カード交付時に 2種類の電子証明書を記録
用 途	番号確認	○	○
	本人確認	× 運転免許証など、 別途本人確認書類が必要	○

※マイナンバーカードを取得するには事前に手続きが必要です。

●マイナンバーはどんなときに使うの？

主に、以下の手続きの際に使用します。

(1)事業所(勤務先)

勤務先である会社などは、従業員の皆さんに関する税や社会保障の手続きを行っています。このため、税に関係している書類である源泉徴収票や社会保険に関係している届出書類などに、皆さんのマイナンバーを書いて、税務署やハローワークなどに提供することになっています。

(2)金融機関など

銀行、証券会社、生命保険会社、損害保険会社などは、契約している顧客に対して、それぞれの取引に基づく支払をしたときには、その支払い内容に応じて、顧客である皆さんのマイナンバーと一緒に、支払った金額を税務署に提出することになっています。

(3)行政機関など

税の確定申告や、雇用保険の手続き、健康保険の給付を求める申請など社会保障に関する行政サービスを受けようとされる方は、国の機関や市区町村など(税務署、日本年金機構、ハローワーク、労働基準監督署、都道府県、市区町村、全国健康保険協会、健康保険組合など)からの求めに応じて、マイナンバーを提供していただくことになっています。

これらの手続きをする際、通知カードの場合は、マイナンバーと運転免許証などで本人確認をしなければなりませんが、マイナンバーカードを持っていれば、番号確認と本人確認が1枚の提示で済みます。

— 高知大学医学部看護学科だより —

安田町とソーシャルキャピタル —看護学生とともに関わった3年間のなかで—

高知大学医学部看護学科の4年生の看護学生と安田町に関わらせていただいていた3年間たちました。看護学生が安田町で実習する目的は「過疎高齢化の地域で暮らし患者への看護を学ぶ」ということです。「過疎高齢化」という言葉は、人口の流出とか消滅などのネガティブなイメージがあり、学生はもちろん教員も、「不便」、「暮らしたくない」という感覚を持っていました。でも、実際に安田町に関わるとそんな印象はガラッと変わり、「ステキな場所」、「また来たい場所」になります。どうしてこのような変化が教員や学生に起こったか、その変化が実は医療や介護といった健康に有効だということをお話したいと思います。



学生たちは、安田町で実習に向かう前に学内で事前学習を行います。どのような内容かというと、厚生労働省が示している、住み慣れた地域で高齢者が自立して生活を営めるよう、医療・介護・予防・住まい・生活支援サービスが切れ目なく提供される「地域包括ケアシステム」が、どのくらい整備されているかをインターネットの高知県HPや市町村のHPで調べます。すると学生たちは、安田町には訪問介護や訪問看護といったサービスも普段使っているスーパー

もない、どうやって暮らせばよいのだという気持ちになります。

そんな気持ちで安田町に来た学生は、住民の方々とふれあい、お話を聞いているうちに「安田町に住み続けたい気持ちがわかる」というコペルニクスの転回を体験し、安田町にはスーパーといった「便利」はないが、「住民同士の支え合い」があると気づきます。

安田町の町民生活課の方のお話からは、町役場があったかふれあい事業やタクシーチケットなどで生活を支援ようとしていること、保健師さんからは介護予防や障害を持っている人を支える仕組みを作ろうとしていること、自治会に関わる方からは住民同士の協力があることを学びます。その

後、あったかふれあい事業に参加して、顔見知り同士のアットホームな関係を体験します。翌日の家庭訪問では、食材のやり取りや見守りといった住民同士の支え合いの中で暮らしている方のお話を聞きます。地区を歩いて、地域を熟知している人や学生をねぎらう言葉をくれる人からお話を聞きます。2年目からは、住民の方が自炊に困った学生たちに食材を提供してくれたり、料理を教えてくれたりするようにもなりました。この見ず知らずの学生の「困った」にお手伝いしてくれる人がいることを体験した学生たちは、気が付くと「安田町って良いところ」、「病気や障害を持っても家に帰りたい気持ちをかなえたい」という思いを持つようになります。そして、学生たちは家庭訪問をした人たちの「困った」を解決する策を提案して実習は終了します。

このような住民同士の相互の支え合いや信頼は「ソーシャルキャピタル」という言葉で注目されています。ソーシャルキャピタルは運動習慣などの健康行動や自覚的健康度、死亡率や自殺率にも効果があるといわれており、その他に防犯や町おこし、教育、子育てなど様々な効用があるといわれています。安田町には学生たちが生活している地域よりずっと高い「ソーシャルキャピタル」があります。国は「地域包括ケアシステム」をさらに進め「地域共生社会」を目指すとして打ち出しました。この実現に向けて、学生たちと「住民一人一人の困った」の解決策を考えることを通して安田町の「地域共生社会」の構築に協力していきたいと考えています。



入退院にあたって 困ったことはありませんか？

退院できると言われたけど
家のことできるろうか？

親が急に入院した!!!
でも病院も長くおいてくれんみたいやし…
どうしたらえいろう…

病気やケガで入院すると、仕事や自宅での生活にいろいろな不安が出てくると思います。各医療機関では早く安心した在宅生活へつなげられるよう、入院初期から、患者さんご家族さんと、退院後の生活について一緒に考えていく「退院支援」に取り組んでいます。ご自身や身近な方のことで、お困りのことがありましたら、中芸広域連合地域包括支援センターまたは、町保健センターでも相談を受け付けておりますので、いつでもお気軽にご相談ください。

問い合わせ先

中芸広域連合

〒781-6410 田野町1456-41

地域包括支援センター ☎ 32-1244

FAX 32-1195

町窓口

〒781-6423 安田町大字西島40-2

町保健センター ☎ 38-6678

FAX 38-6679

中芸広域連合 在宅医療・介護連携推進事業

放送大学4月入学生募集

放送大学はテレビ・ラジオ・インターネットで授業を行う通信制の大学です。働きながら大学を卒業したい、学びを楽しみたいなど、さまざまな目的で、幅広い世代の方が学んでいます。

ただいま平成30年4月入学生を募集しています。詳しい資料を送付致しますので、お気軽にお問い合わせください。

○募集学生の種類

－教養学部－

科目履修生（6カ月在学し、希望する科目を履修）

選科履修生（1年間在学し、希望する科目を履修）

全科履修生（4年以上在学し、卒業を目指す）

－大学院－

修士科目生（6カ月在学し、希望する科目を履修）

修士選科生（1年間在学し、希望する科目を履修）

○出願期間

平成29年12月1日～平成30年2月28日、3月1日～
3月20日

（インターネット出願も受け付けております）

○資料請求（無料）・問い合わせ先

〒780-8072 高知市曙町2丁目5-1（高知大学内）
放送大学高知学習センター

☎088-843-4864

放送大学ホームページ <http://www.ouj.ac.jp>

社協あったかふれあいセンター事業 12・1月の予定



曜日	時 間	場 所
月	10:00～	保健センター
	13:30～	福祉館 東島老人憩いの家
火	10:00～	集落活動センター ふれあいセンター
水	10:00～	保健センター
	13:30～	中村東集会所 唐浜老人里の家
木	9:30～	福祉館
	10:00～	ふれあいセンター
	13:30～	間下集会所 保健センター
金	10:00～	せせらぎの郷小川 不動集会所
		集落活動センター
	13:30～	和田集会所 唐浜老人里の家 東谷集会所

各会場で体操の他にもレクリエーション・脳トレなどさまざまな活動を行っています。

詳しくは、
町社会福祉協議会(☎38-5500 FAX 38-6878
担当:東・竹内)
までお問い合わせください。

～行事予定～

12/13 (水) ほたるの会 (音楽レク) (町保健センター 機能回復室 10:30～)

(音楽レク…音楽療法士の森岡由紀先生を招いて懐かしい歌を楽器を使って歌います)

1/10 (水) 認知症予防交流会 (町文化センター多目的ホール 13:30～14:50)

【1部】 ストレッチ・脳トレ 13:30～14:10

理学療法士の町田実雄先生による認知症予防のためのトレーニング等を教えていただきます

【2部】 アロマセラピーの講話 14:10～14:50

アロマセラピーインストラクター濱渦千里先生の講話

(リラックス効果のあるハーブティーの試飲もできます)

◎あったかふれあいセンター事業では、高齢者・障害者・子ども等誰でも集える世代間の交流の場や居場所づくりを行っています。

介護予防として百歳体操や脳トレ等もあわせて行っていますので、お気軽にご参加ください。

別所	唐浜	東島	東島	おおくやみ	東島	おたんじょう	地区名氏名	年月日	世帯主	続柄	性別
小笠原範義	坂田 光雄	小島 茂子	中野 善夫	H29・10・26	H29・10・10	H29・10・10	中島 万葉	H29・10・10	中島 公司	子の子	女
本人	本人	妻	本人	男66歳	男84歳	女88歳	男89歳				

慶弔ニュース (10月受付分)

1. 県内 ()内は10月発生件数

	件 数	死 者	傷 者
29年	(165)1,496	(3) 24	(188)1,679
28年	(214)1,792	(4) 39	(231)1,995
増減	(△49)△296	(△1) △15	(△43)△316

2. 安芸署管内 ()内は10月発生件数

	件 数	死 者	傷 者
29年	(7) 91	(1) 2	(20) 123
28年	(6) 76	(0) 4	(6) 99
増減	(1) 15	(1) △2	(14) 24

※1、2は物損を除く

交通事故の概況

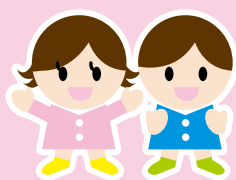
(平成29年1月1日～10月31日)

3. 安田町発生件数

	10月計	累 計
人	0	5
死 者	0	1
傷 者	0	0
重 傷	0	0
軽 傷	0	9
物 損	4	69

お父さん、お母さん、ありがとう! ぼく、1歳になりました。

今月号では平成28年11月生まれの子どもを紹介します。
とびっきりの笑顔でデビューです。



大きく
なったでしょ!



11月14日生まれ

横山 令知くん
(安田)父:和幸さん
母:江里さん

いつも笑顔で、元気に大きくなってるね!

名月や団子飾りてうさぎ待つ
黄金虫蔵も立てず金もなし

長戸 寿子

一言の「排除」が日本をゆるがして

小松由加子

シルバー川柳腹から笑えぬ複雑さ

アイス買う子供も立派な納税者

中 淑美

ひと時の夢をくれますフアッション誌

衣がえ四度目の思案捨てられず

西岡 益子

満月がわたしの歩幅でついてくる

柿豊作嫁入り先が決まらない

西岡佐千子

紅葉がり人生静か終活のいま

終点の近きを察し子は優し

清岡 恭子

川柳

寝不足に午後の一時まどろみし
朝か夕かと戸惑う事あり

息吸ってそのまま止めての一秒に
祈りをこめて眼をこする

清岡 恭子

安田文芸

(順不同)

なごみ

和通信

寒さがひとしお身に染みる季節となり、和の庭も静かに春を待っている様子です。

12月2日から平成30年5月6日まで開催する志国高知 幕末維新博関連企画展第3弾「其の後の海援隊士たち—龍馬スピリットの行方—」では、貴重な秘蔵資料とパネルを展示し、12人の海援隊士を紹介します。

ぜひ、ご家族やお友達とご来館くださいませ。

安田まちなみ交流館・和

開館時間／午前9:00～午後5:00

企画展観覧料／200円

(高校生以下、障害者手帳所持者無料)

定休日／水曜日

【※12/28～1/2を除く企画展開催中は無休】

安田町大字安田1674-1 ☎38-3047

<http://yasuda-nagomi.com/>



固定資産税
国民健康保険税
後期高齢者医療保険料

第3期分
第6期分
第6期分

納期日

12月25日

